

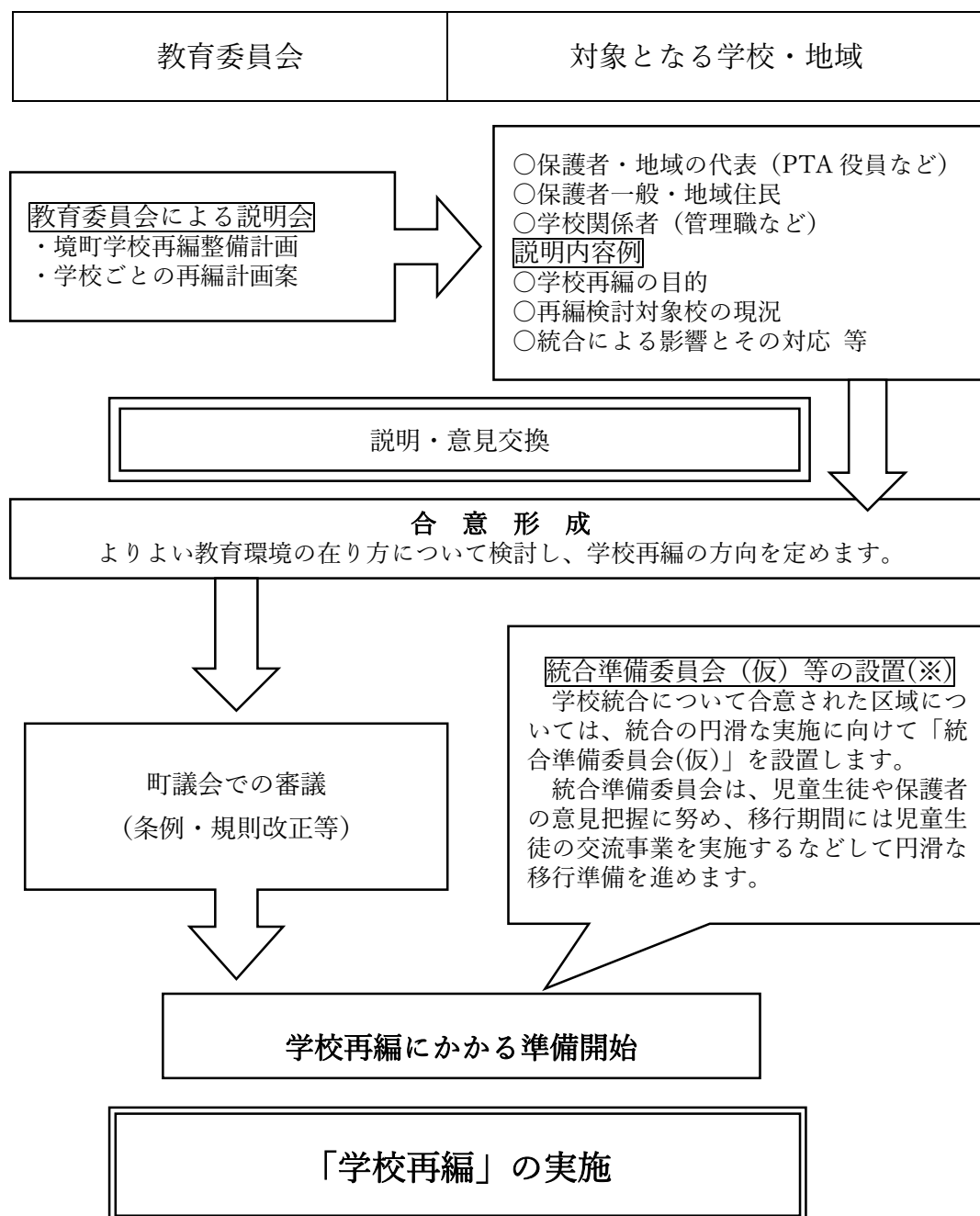
5. 学校再編における今後の取組

(1) 保護者や地域の皆様との合意形成

学校再編における協議では、それぞれの地域の実態を踏まえつつ、現在や将来の児童生徒のことを考えた議論を行う中で、保護者や地域の皆様のご理解とご協力を得られる計画となるよう、丁寧な合意形成に努めます。

学校再編における協議の基本的な流れは以下のとおりです。

学校再編における協議の流れ（イメージ）



(2) 統合準備委員会（案）について

統合準備委員会（仮）等の設置

統合等の方向性について、保護者や地域の皆様の一定の合意を得られましたら、「統合準備委員会（仮）」を立ち上げ、より具体的な検討事項を協議してまいります。学校再編を検討するにあたっては、学校と地域の連携・協働という視点を踏まえ、保護者や地域の皆様のご意見を聞きながら進めます。

【 構成員（例） 】

- ・ 保護者を代表する者（PTA役員等）
- ・ 地域住民を代表する者（学校運営協議会委員、行政区長等）
- ・ 町議会代表
- ・ 学校関係者（学校長等）
- ・ 教育委員会
- ・ その他（地域の実態による）

【 主な検討事項（例） 】

- | | |
|-------------------------|-------------|
| ・ 統合スケジュール | ・ 校名、校歌、校章 |
| ・ 教育環境整備，通学等安全対策 | ・ 交流事業・記念行事 |
| ・ 新入生への配慮 | ・ 閉校式、開校式 |
| ・ 児童生徒、保護者等への説明会開催・意見把握 | ・ その他 |

【学校再編により生じる課題への対応】

学校再編を行う上においては、様々な課題が出てくることが考えられます。特に、児童生徒の新たな環境への適応については、以下のような対応を行います。

【児童生徒にとっての環境変化への対応例】

- ・ 学校行事等において統合予定校の児童生徒間の交流を行うこと。
- ・ 統合後の学級編成や、担任決定など、十分な配慮を行うこと。
- ・ 学習規律や生活規律等に関するルール、生徒指導の方針・基準等について、統合対象校の間で調整しておくこと。
- ・ 児童生徒や保護者の不安や悩みを把握するアンケートを継続的に実施すること。
- ・ スクールカウンセラー等の支援を受けられる体制を整備すること。
- ・ 特別な支援を必要とする児童生徒への支援計画を作成すること。
- ・ 集団登下校や保護者の付き添いなどで、安全な通学路を検討し、児童生徒に危険予測・回避能力を身に付けさせるための教育を充実させること。

(3) スクールバス対象エリア

スクールバスの対象となるエリアにつきましては、現行のスクールバスの運行基準（学校を中心に半径2km以上の児童が対象）に基づき、今後設置される統合準備委員会において、通学距離や地理的条件、道路状況、児童生徒の安全確保、さらには地域の実情等を総合的に勘案しながら、具体的な対象範囲および運行ルート、乗降場所の設定等について検討を進めてまいります。

また、保護者の負担軽減や通学時の安全性の確保といった観点も踏まえ、関係者の意見を十分に伺いながら、適切な運用方法となるよう慎重に協議してまいります。

